

# ふくい街角景気速報

(令和3年3月分)

調査期間 令和3年3月10日～24日 (回答率: 90%)

## 概況

景気の現状判断DIは52.2となり、前月と比べ11.4ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは52.8となり、前月と比べ0.8ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 52.2 (前月比 +11.4)

○家計動向関連では、前月に比べ 19.4 ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ 3.8 ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 1.8 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○コロナ禍を気にせず、春需要が高まり、人出が増加している。(小売店)

○第3波による引き締めで、売上悪化の一途であった頃と比べれば空気感は悪くない。

しかし、売上前年比では顕著な改善は無い状況。(観光物産店)

■景気の先行き判断DI 52.8 (前月比 ▲0.8)

○家計動向関連では、前月と同値となった。

○企業動向関連では、前月に比べ 0.6 ポイント低下した。

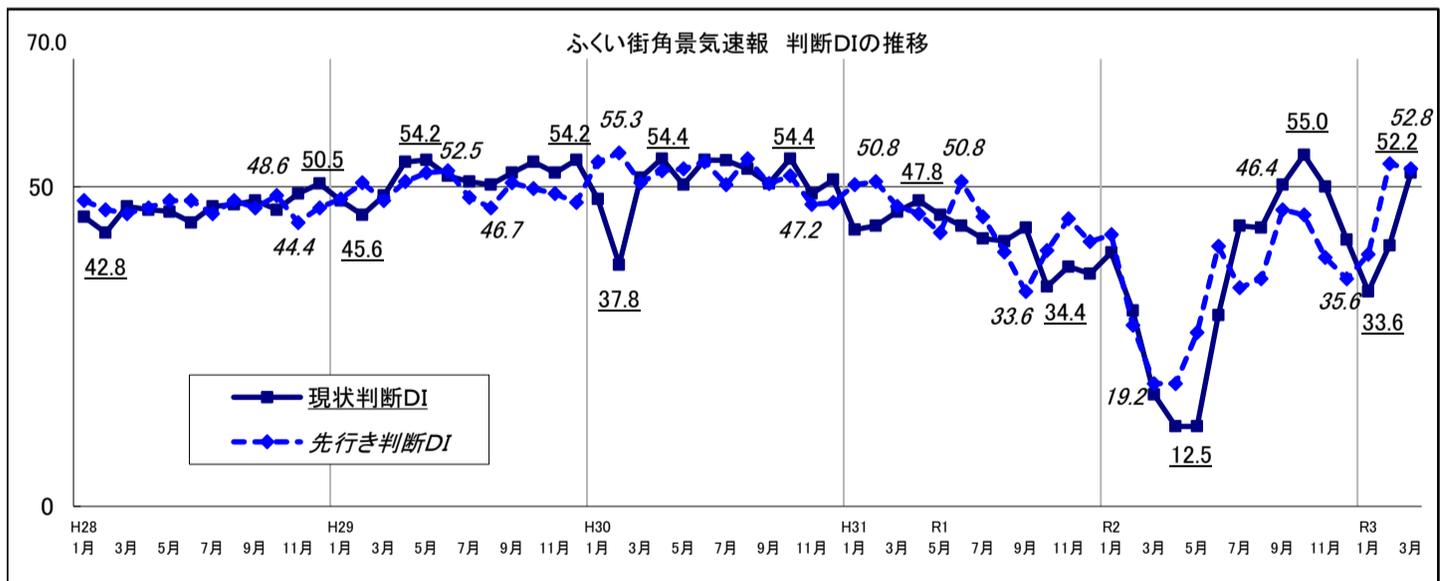
○雇用関連では、前月に比べ 4.5 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○首都圏での人の行動が少ないため、物の売れ行きも悪くなっている。(繊維)

○回復の兆しは出てきているが、まだ当分は予断を許さない状況が続くと予想される。

本格的な回復にはまだ時間を要すると思われる。(化学・プラスチック)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

## 2. 調査の実施概要

### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

## 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

## 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2 10	11	12	R3 1	2	3	(前月差)
合計		<b>55.0</b>	<b>50.0</b>	<b>41.7</b>	<b>33.6</b>	<b>40.8</b>	<b>52.2</b>	+11.4
家計動向関連		55.0	46.7	40.2	29.9	31.7	51.1	+19.4
小売		53.2	44.4	42.2	31.3	34.7	52.5	+17.8
飲食		41.7	41.7	50.0	41.7	41.7	50.0	+8.3
サービス		63.6	54.5	33.3	22.7	20.5	47.7	+27.2
企業動向関連		55.3	53.8	43.0	38.6	48.5	52.3	+3.8
製造業		53.3	52.2	43.2	35.9	44.8	48.9	+4.1
非製造業		60.0	57.5	42.5	45.0	57.5	60.0	+2.5
雇用関連		54.2	52.1	43.8	34.1	54.5	56.3	+1.8

### ○回答別構成比

	年 月	R2 10	11	12	R3 1	2	3	(前月差)
良くなっている		3.3%	2.2%	1.1%	2.2%	6.7%	3.3%	▲3.4
やや良くなっている		36.7%	28.9%	17.8%	8.9%	11.1%	28.9%	+17.8
変わらない		40.0%	41.1%	40.0%	33.3%	40.0%	46.7%	+6.7
やや悪くなっている		16.7%	22.2%	28.9%	32.2%	23.3%	15.6%	▲7.7
悪くなっている		3.3%	5.6%	12.2%	23.3%	18.9%	5.6%	▲13.3

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2 10	11	12	R3 1	2	3	(前月差)
合計		<b>45.6</b>	<b>38.9</b>	<b>35.6</b>	<b>39.4</b>	<b>53.6</b>	<b>52.8</b>	▲0.8
家計動向関連		44.4	35.0	31.5	40.2	53.9	53.9	+0.0
小売		42.7	37.1	30.5	41.4	47.6	48.3	+0.7
飲食		50.0	50.0	37.5	41.7	66.7	62.5	▲4.2
サービス		47.7	25.0	33.3	36.4	68.2	65.9	▲2.3
企業動向関連		47.0	43.9	41.4	40.2	52.9	52.3	▲0.6
製造業		44.6	41.3	36.4	35.9	55.2	54.3	▲0.9
非製造業		52.5	50.0	52.5	50.0	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		45.8	39.6	35.4	34.1	54.5	50.0	▲4.5

### ○回答別構成比

	年 月	R2 10	11	12	R3 1	2	3	(前月差)
良くなる		1.1%	3.3%	2.2%	2.2%	2.2%	3.3%	+1.1
やや良くなる		17.8%	10.0%	6.7%	12.2%	34.4%	28.9%	▲5.5
変わらない		54.4%	58.9%	44.4%	40.0%	44.4%	47.8%	+3.4
やや悪くなる		18.9%	21.1%	37.8%	32.2%	13.3%	15.6%	+2.3
悪くなる		7.8%	6.7%	8.9%	13.3%	5.6%	4.4%	▲1.2

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	小売店	コロナ禍を気にせず、春需要が高まり、人出が増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター	食品スーパーが堅調。総合衣料も堅調。専門店が苦戦しているが、全体的にはプラス方向に動いている。
		福井	スーパー	コロナ禍で外食を控え、内食が増えている。
		嶺南	スーパー	コロナへの対応は変わっていないが、人の動きは出て来たように思う。(県外からの観光、外食etc...)
		福井	観光物産店	第3波による引き締めで、売上悪化の一途であった頃と比べれば空気感は悪くない。しかし、売上前年比では顕著な改善は無い状況。
		坂井	旅館	宿泊関連については、3月は卒業旅行シーズン、春休みもあり、予約状況が、3か月前と比べれば、毎年よい傾向になる。
		福井	ビジネスホテル	首都圏の緊急事態宣言解除後がどのようなようになるか期待をしているが、飲食を中心に活発になりそう。ただし、歓送迎会のシーズンを迎えるが、まだまだ宴会等の需要は少ない状況である。
		坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルス感染症の影響は継続し、個人客は伸び悩んでいるが、修学旅行や遠足などの団体客が増えてきている。
	企業 動向	奥越	繊維	米国経済の立ち直りによる日本経済への好影響が自社にも好影響を与えている。
		福井	眼鏡	1月上旬の大雪が落ち着いた1月下旬頃から売り上げが向上し、3月も継続している。全ての原因ではないと思うが『ふく割』の効果が考えられる。
		福井	金融機関	新分野展開、業態転換、事業・業種転換等の取組みなど、事業再構築に意欲を有する中小企業が増えてきている。
雇用	丹南	労働相談員	労働相談の数もやや少なく、解雇等深刻な相談も少ない。コロナ関連もワクチン接種などの、明るい話題が少しずつ増えてきている。	
	嶺南	学校就職担当者	3か月前に比較して、2022卒業者を対象にした企業からの求人票が多くなってきており、また昨年と同じ程度の募集が集まってきている。	
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	駅前が取り巻く環境は変化し、百貨店のリニューアルもあり、消費の回復傾向にあるが、駅前全体として、再開発工事に伴う不便さとコロナ問題で今しばらくは期待できない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	百貨店の得意とする、オケージョン(式典・イベント)の開催が自粛継続の中、仕事着を含めたONのスタイルを新調する傾向がでず、低調。
		嶺南	旅館	12月は、好調な時期と緊急事態宣言で経済が落ち込んだ時期の両面性を持っている。一方、3月は、同様の側面があり、変わらないという肌感覚。
	企業 動向	坂井	繊維	全体的に横ばいながら、動き、引き合いの良いものも出てきている。
		福井	化学・プラスチック	新型コロナ感染および自動車業界の半導体不足による影響がマイナス要因となり、回復に足踏み状況が続いている。
		福井	石油関連製品販売	客数は12月より増えたが、原油高、円安で景気が悪い。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	県内の有効求人倍率は上昇傾向にあるものの、人材を早急に求めているのではなく、良い人材がいれば採用するという求人企業もあり、雇用情勢が回復しているとは言えない。
		福井	人材派遣会社	IT系や商社からの依頼は順調。製造は電子部品は持ち直し傾向だが、鉄鋼関連が下降気味、自動車部品もイマイチの状況。飲食関連も上向きになりつつあるが、先行き不透明で控え気味。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	コロナの影響で、必要なもの以外購入を控える傾向が継続するが改装前売りつくしセールにより回復傾向はあり。株価の安定・上昇により付加価値の高い高額商品への購買は回復傾向。
		福井	自動車販売・整備	3ヶ月前は景気が上向きに転じるような受注状況であったが、現在の状況はそれよりはやや悪くなっている。
		福井	ビジネスホテル	GoToトラベル停止による影響でやや悪くなっている。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	飲食店や物販店等の消費の落ち込みは依然として回復基調ではなく、先月同様にただ我慢をしているだけの日々が続いている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	旅行代理店	緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種が進む等、旅行需要が回復すると期待している。
②やや良くなる	家計動向	坂井	小売店	地元農産物も豊富に揃い始め、売上、来客数も増加が見込まれる。
		坂井	スーパー	緊急事態宣言も解除され、外出するマインド、機会も増え、当店の客数も伸びてくると予想される。
		嶺南	カフェ	気温がさらに上がり、ワクチン接種も進み少しずつコロナも収束に向けて先が見えてきているように思う。
		福井	スポーツクラブ	スイミングの新規客の増加に期待している。
		福井	ビジネスホテル	コロナ感染状況もワクチン接種が少しずつ進み、人の動きが活発になると思う。宿泊、飲食は上向きになると予想している。宿泊も教育旅行のシーズンに入り、学生を中心の団体旅行が少し増加しそうだ。
	企業動向	坂井	一般機械	各業界で徐々に設備投資が増えている。
		福井	不動産	感染症の拡大次第ではあるが、ワクチン接種の目処もある程度見込まれているので、平素の雰囲気が戻りつつある様相である。
		丹南	食料品製造	外出しやすい気候になるので、毎年5月以降の顧客は増加する。
	③変わらない	家計動向	嶺南	商店街
坂井			観光・レジャー施設	緊急事態宣言は解除されたが、変異株の増加に伴い、第4波が来るかどうかで変動する。
福井			百貨店、ショッピングセンター	ワクチン接種等の対策は進んでいるが、まだまだ新型コロナの影響は続くと思われる。
坂井			旅館	最近の傾向として、予約のキャンセルが多く、動向が読めない。
企業動向		福井	繊維	首都圏での人の行動が少ないため、物の売れ行きも悪くなっている。
		福井	一般機械	建設機械業界は、2020年9月以降の受注は回復傾向にあり、11月以降は対前年2割増まで回復し、その後も継続しており、当面は同レベルで推移する見通しとなっている。
		福井	化学・プラスチック	回復の兆しは出てきているが、まだ当分は予断を許さない状況が続くと予想される。本格的な回復にはまだ時間を要すると思われる。
		福井	化学・プラスチック	変異株の出現が福井県内でも認められており、今後の経済復興に伴う往来増加に伴う感染状況のリバウンドや変異株の感染拡大も懸念材料になる。
		福井	金融機関	ワクチンが国内に行き渡るにより、今後の経済活動が回復することを期待。一方、第4波が懸念され、感染症の影響を受けやすい業種(特に、宿泊、飲食、サービス・小売り)に引き続き注視が必要。
雇用		嶺南	学校就職担当者	新型コロナウイルス感染拡大が特に首都圏を中心に下げ止まりとなってきているので、企業の採用状況は変わらないと推測される。
④やや悪くなる		家計動向	丹南	百貨店、ショッピングセンター
	奥越		百貨店、ショッピングセンター	首都圏での緊急事態宣言解除で緩んだことにより、感染者が旅行等で来ないか不安な面も多い。県外の業者の催事等は現在屋外で開催するもの以外は、基本的に断っている状態で、当面現在の状況が続く見通しである。
	嶺南		大型小売店	昨年は在宅ワーク等で関連商品が好調だった。前年に比べると恩恵は少ないと思われる。
	企業動向	福井	石油関連製品販売	ワクチンもいまだ少ないし、5月GWまでにGoToトラベルも開始しそうにない。
	雇用	福井	学校就職担当者	首都圏の非常事態宣言が一応解除されたが、人の移動が多くなる時期であり、変異ウイルスの感染拡大が心配である。
⑤悪くなる	企業動向	福井	不動産・建設	3ヶ月後は繁忙期も終わり閑散期に入る。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)